

東京二十三区清掃一部事務組合（仮称）基本計画・実施計画策定検討部会
（第2回）会議要旨

- 1 開催日時 令和2年7月8日（水）午後2時30分から午後3時10分まで
- 2 開催場所 東京区政会館14階入札室
- 3 出席委員 委員12名 代理出席1名
- 4 議 題
 - （1）（仮称）基本計画・実施計画について（資料1）
 - （2）その他

5 議事要旨

- （1）（仮称）基本計画・実施計画について

事務局：資料1を用いて説明。一般廃棄物処理基本計画に関係する部分は現在検討中の為、今後差し替える。また、財政の見込みについても、一般廃棄物処理基本計画の施設整備計画等を踏まえ今後差し替えていく予定。

委 員：13ページ（2）外部委託と職員定数に関連して、外部委託については今後拡大の予定はあるのか。また、41ページ施策2「民間活力の活用」で、「新たな委託業務の検討」の記載があるが、具体的な予定はあるのか。

部会長：具体的な予定はない。委託という表現を用いているが、清掃一組の事務全体について、区や他自治体等の状況も参考にしながら様々な手法を用いて、工夫していくという趣旨である。

委 員：45ページ「3章 個別事業の進行管理」は、各個別事業について数値目標等を定めて評価していくイメージか。

部会長：全ての個別事業について進行管理するかどうか含め、具体的な評価方法を検討中のため、今後示していく。

委 員：7ページ（4）社会・経済情勢の部分で、税收減等による区の歳入の大幅な落ち込みの懸念を記載したほうが良い。オリンピックもどうなるかわからない。

部会長：ご意見の内容は反映させていきたい。社会・経済情勢に関して、区政

の話題等があれば教えてほしい。

委 員：当区では、議会も含めて災害対策に関心が高い。

委 員：当区では、ごみ減量を含め環境に関心が高い。

委 員：当区では、オリンピック開催に向けて準備をしてきたところだが、新型コロナウイルスの影響で様々な事業が方向転換を強いられている。区税収入は何割も減る見通しを立てており、財政的には相当厳しい。祭りやマラソン等のイベントは全部先送りするような、予算の組み替えも行っている。

委 員：当区では、にぎわい創出の事業に人を集めてやってきたが、式典やイベントは規模の見直しとなった。区政全般、文化によるまちづくりという形で続けてきていたところだったが、今年は予算の減額補正のほか、可能なものは先送りしていくという状況になっている。

委 員：当区の基本計画も今年度中に中間の見直しを予定していたが、コロナ禍の影響で財政推計の見通しが立たず、中間見直しを令和3年度に見送っている。その影響で、個別計画も基本は先送りになっている。一般廃棄物処理基本計画は今年度中の改訂を予定しているが、その他の計画にも相当影響が出ている。イベント等も8月末までほぼ中止が決定している。

委 員：収集現場の状況も大変厳しい。コロナ禍で区のごみ量が増加している中で、臨時で作業員や車両を手配しているほか委託分を増やすなどして対応にあたっているが、現場は疲弊している。

委 員：清掃一組においては、コロナ禍の影響により自主財源の一つである事業系持込ごみが大幅に減った。経済活動の再開に伴って、80%弱程度まで戻ってきてはいるが、減収はほぼ確実である。もう一つの自主財源の柱である発電の面でも、ごみが減ったことで年間を通して収入減を見込んでいる。今後は、工場の建替えの集中期に入ることを考えると経費が増大し分担金への影響は避けがたいものと考えている。100億円単位で上下する中で、分担金にはなるべく大きな上下幅が出ないように平準化していく。組合債は、発行可能な上限額の中で最大

限活用していく。

部会長：現在検討中の施設整備計画を基に、今後の財政の見通しや分担金についても示していくので、ご意見を伺いながら検討を進めていきたい。

(2) その他

事務局：次回開催予定について説明。